

仕 様 書

1 品名・個数

- (1) 半自動式除細動器（シミュレーション実習用・実機）
半自動式除細動器本体 4台
- (2) 電源関連
 - ア バッテリー 4個
 - イ 充電用コード一式 4セット
(本体よりバッテリーに充電できる機種は、充電器は不要とする。)
- (2) 除細動関連
パッドアダプター接続用コネクタ 4個（パッドアダプター接続に際して必要な場合）
- (3) 記録関連
 - ア SDメモリーカード 4枚（半自動式除細動器使用に際して必要な場合）
 - イ USBメモリー 4個（半自動式除細動器使用に際して必要な場合）
- (4) 作動点検に関する設備（テスター、シミュレーター、エネルギーチェッカー等と呼称）
2台（当研修所で使用している機種であれば不要とする。）
- (5) 消耗品
パッドアダプター 4個
- (6) 納品整備 一式

2. 規格・品質等

- (1) 半自動式除細動器（シミュレーション実習用・実機）
 - ア 本体寸法：高さ270×幅230×奥行210（mm）以下とすること。
 - イ 本体重量：約6kg以下とすること。
 - ウ トレーニング時において解析開始から充電完了まで、7秒以内とすること。
 - エ 出力エネルギーは、成人：120J-150J-200J、小児：50J-70J-85Jに設定可能とすること。
 - オ セミオート機能付きで、解析ができること。
 - カ 未就学児AED解析モード機能付きで、VF解析ができること。
 - キ 通電後3秒以内で心電図が基線復帰し、すぐに効果の確認ができること。
 - ク 1回目・2回目・3回目の除細動エネルギー値を、メディカルコントロールに合わせて設定変更とすること。
 - ケ 無脈性心室頻拍では心拍数150回以上でショックの適応とする機能を有すること。
 - コ 6.5インチ以上のカラー液晶画面で、心電図波形などのバイタルサインやメッセージが見やすいこと。
 - サ 漢字も使用した日本語で、メッセージの表示とすること。
 - シ 投薬情報等をイベントとして入力可能とすること。
 - ス 除細動回数、CPR時間をカウントダウンタイマー表示とすること。
 - セ 電極リードを使うことで、誘導切り替えとすること。

ソ 胸骨圧迫の深さ、1分間の回数、手の戻し（リコイル）、胸骨圧迫中断時間、のフィードバックを画面表示できること。トレーニングパッドに胸骨圧迫を評価するセンサーが付いていること。

タ 12誘導心電図表示、STEMI（心筋梗塞）解析機能、心電図伝送機能があること。

チ 12誘導心電図表示に際し、専用のケーブルが必要な場合は付属すること。

ツ E t c o 2の測定については、除細動器本体にあらかじめ接続したフィルターラインにより、簡単な操作で数値をモニター画面に数値を表示させられること。

テ 通電時の心電図波形やイベントリスト、解析時の波形を内部メモリーに24時間以上記憶できること。

ト 内部メモリーに記憶されたデータはUSBメモリーに保存できること。

ナ 心電図波形、CPRフィードバックを連続記憶できること。

ニ 記録部が本体に内蔵されていること。

ヌ 取得したデータをサーバーへ送信する機能を有すること。

ネ 心電図波形を本体からプリントアウトできること。

ノ 6時間のモニターリング又は、200Jで除細動が300回以上できること。

ハ バッテリーに残量時間表示機能があること。

ヒ 出動前チェック機能を備えていること。

フ 簡易動作チェック機能を備えていること。

ヘ 除細動ケーブル断線チェック機能を備えていること。

ホ 耐震性MIL-STD810G、防塵・防水性IP55に準拠していること。

マ EMC（電磁波）RTCA/DO-160G（ヘリコプターの周波数対応）に準拠していること。

ミ 除細動パッド、センサー・ケーブル類は、除細動器本体にあらかじめ接続しておけること。

ム あらかじめ除細動器本体に接続した除細動パッド、センサー・ケーブル類を保管、収納し、携行できるキャリーバッグを付属すること。

メ AED／マニュアル 両モードで、胸骨圧迫が適切か不適切を音声ガイドする機能を有すること。

(2) 電源関連

ア 充電に際して、バッテリーチャージャーが必要な機種で、電源コード一体でないものは、電源コードを含むこと。

イ 本体に接続し充電可能なコネクタがある場合は、付属すること。

(4) 作動点検に関する設備等

本設備（テスター、シミュレーター、エネルギーチェッカー）は、心電図波形を設定しモニターのみでなく、除細動が実施できるものとする。

(5) 消耗品

パッドアダプターは、株式会社高研セーブマンプロおよびセーブマンに除細動が実施可能なもので、株式会社高研製の救急救命東京研修所仕様が製造されている場合は、当該パッドアダプターとすること。

(6) 納品整備

納品に際しては設置調整を実施し、半自動式除細動器一式をすぐに使用できる状態に整備すること。

(7) その他

仕様書の電源関連、記録関連、消耗品等は、特に確認が必要なことから、資器材の構成内容に関しては、応札時に研修所担当者で確認の上で納品すること。

以上